

ちきゅうって たのしい!

こどもとしぜん

5領域
10の姿
との関わり

人

環

言

3

5

6

7

9

今日の活動のねらい

- ★紙が木からできていることに驚く
- ★資源を大切に作る気持ちを持つ

活動時間

30分

タイミング
製作で紙を
使う前

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 9月号
p.2~9

社会見学

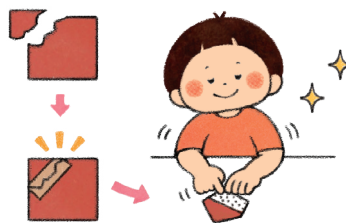
かみって なにから できるの?



活動の内容と流れ

こどもとしぜんを読んで紙の原料に驚き、
再利用の大切さを感じる

- 絵本を読んで紙がどう作られているのを知る
- どんなときに紙を使っているのか振り返ることで
身近に感じる
- 紙を無駄に使うと、どうなるのか考えてみる
- おうちの人にも紙の大切さを教えてあげてと促す



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
子どもから出た声を書き留められる
ように、画用紙やホワイトボードを
用意しておく

○
「紙を無駄にするってどうい
うこと?」と尋ね、資源を大切に
する意識を育む

◆
絵本に載っている紙風船や
紙ストローなど、意外な紙
製品を事前に準備しておく

○
紙以外のものでも再利用、
再使用の大切さを伝える

○
「描き間違ったり、少し破れたりした
紙は、そのまま捨ててしまっている
かな?」と尋ね、考える機会を持つ

活動後、振り返りのポイント

- ★紙が木からできていることに驚き、楽しめたか
- ★物を大切に扱う気持ちが育めたか

今日の活動のねらい

- ★相手の気持ちを知らうとする
- ★気持ちを言葉にする大切さを知る

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 9月号
p.20-21

気持ちを言葉に
あるまじろの きもち



活動の内容と流れ

写真を観察して、アルマジロの気持ちを考える

思ったこと、感じたことを言葉にし、クラスで共有する

→アルマジロについて事前に調べておき、

頭から背中までが硬いことを伝える

→驚いたり、怖いものと遭遇した際、

自分ならどうするのか話し合う

→意見の違いも受け入れる



保育者の◆環境づくりと ○援助



友達や生き物を面白がって
驚かせたり、怖がらせては
いけないことを伝える



防犯や防災についての
約束事を確認する



写真が見やすくなるよう
に子ども達に円形に座る
ように促す



クラスで意見を発表したり、
友達の意見を聞いて関わりを
深められるように促す



活動後、振り返りのポイント

- ★アルマジロの気持ちや行動の理由を想像できたか
- ★自分の気持ちを友達や先生に伝えられたか

今日の活動のねらい

- ★生き物の特徴を知り、興味を深める
- ★製作で表現する楽しさを味わう

活動時間

40分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 9月号
p.12～19

今月の自然
ドキドキ どくどく
だいさくせん



活動の内容と流れ

こどもとしぜんを読んで、生き物の色や模様に興味を持つ

- 毒で身を守ったり、狩りをしたりする生き物がいることを知る
- 鮮やかな色は毒の危険性を周囲に知らせる役割があることに驚く
- 色とりどりのカエルを見て思ったこと、感じたことを友達と一緒に話し合う
- オリジナルの色や模様のヤドクガエルを考えて、描画活動を促す
- 完成した製作物に名前を付けて保育室に飾り、友達の作品の素敵などところを見られるようにする



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
絵が描けるように画用紙や画材を用意しておく

○
「人も毒を持ってないけど、毒を持ってない生き物はどうやって自分の体を守っているのかな？」と生き物の体の特徴に興味を持てるように話を広げる

◆
絵本の写真の色や模様がよく見えるように、子どもたちにできるだけ近付いて座ってもらう

○
筆が進まない子には、「好きな色や模様」を聞いてみて、参考にするように促す



活動後、振り返りのポイント

- ★毒は恐ろしいだけでなく、生きるための工夫であることが伝わったか
- ★自分なりに製作する楽しさを感じられたか

今日の活動のねらい

★田んぼに実った稲が食卓に届く
までの過程を知る

★田んぼやお米について話し合う

活動時間

20分

タイミング

昼食前

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 9月号
p.22～25

空から発見！
きいろい しかくが
いっぱい！ なにかな？



活動の内容と流れ

絵本を読む前に、お米について知っていることを話し合う

絵本を読んで、写真から気付いたことを話し合う

→稲刈りの時期の田んぼを見たことがある子には、

どんな様子だったか前に出て発表してもらう

→(5月号がある場合は見比べながら) お米は農家さんが

時間をかけて作ってくれたことを知る

→食べるまでに殻を剥いたり、磨いたり

作業の多さに驚く



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
パンや麺類など他の食べ物
にも興味が持てるように、
麦畑の写真を用意する

◆
発表者が話しやすいように、
先に保育者が発言して発表
しやすい雰囲気を作る

○
ごはんを食べる際には、
感謝の気持ちを忘れない
ように伝える



○
稲刈りの時期の田んぼはどんな
様子が、田植えの時期と何が違
うのか聞いてみる

活動後、振り返りのポイント

★お米農家さんに感謝の気持ちが持てたか

★季節による田んぼの姿の違いに興味を持てたか

今日の活動のねらい

★木の術を体験して体の動きに気付く

★体幹と運動能力を鍛える

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 9月号
p.26

運動遊び

きの じゅつ！



活動の内容と流れ

絵本を読んで体の動かし方を確認し、
木になるまねっこをする

絵本を見ながら木のポーズをまねしてみる

→まずは片足をあげることから始める

できたら、両手も上げて木になる

→揺れずに10秒間木になれるか挑戦してみる

→クラスで誰が一番長く木になれるか、勝負を
促し、その日のチャンピオンを決める



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
バランスを取りやすいように
壁や手すりの近くで行う

○
10秒間木になったら、
反対の足でも木になれ
るか挑戦を促す



◆
友達とぶつからない
ように、始める際の
場所に気を配る

○
バランスを取ることが難しい
子には、片足をあげずに反対
の足のくるぶしに当てること
から始めるように促す

活動後、振り返りのポイント

★木になりきってまっすぐ立とうと意欲的に取り組んでいたか

★友達と体を動かして、楽しめたか